

第20回 狭山市民芸術祭へのお誘い

2月18日(火)から23日(日)まで、第20回狭山市民芸術祭を開催します。今年には狭山市民会館を会場に、狭山市文化団体連合会創立20周年を記念して、式典及び創作舞踊劇「雪女幻想」を上演いたします。その他、以下の様に狭山発の文化の祭典を繰り広げます。

皆様のご来場をお待ちしております。是非お出かけください。

- 加盟団体の作品展：狭山市美術家協会・狭山市民美協会・狂言入間川を観る会

絵画・版画・彫刻・工芸・書・写真・手工芸・いけ花など、大作、力作が一堂に会します。

- 茶席(22日)：狭山市茶道連盟

狭山のお菓子とお茶でなごみの一服を。

- 大ホールロビー展示：

- ・狭山にゆかりのある文化人の紹介 その3

今年度も、故人および現役で活躍されている文化人を、作品展示を交えてご紹介します。

- ・市民参加型オブジェ：テーマ「思い出の旅」心に残っている土地、人情、味… 恒例となった観客参加型の展示です。当日、会場にて記入・展示ができます。

- ・公募文芸作品展：募集テーマ「いのち・愛・希望・ふるさと」

俳句・童句・短歌など、一般市民の方から寄せられた作品を展示します。

- ・模擬店の開設(22日・23日)

狭山の名物(狭山茶スイーツ、ごぼりちゃん、狭山だんご、さといもコロッケ)、水出しコーヒー、気仙沼の物産、楽しい手作り小物のいろいろ。

- 小ホール公演「世代を超えて」(22日 10:30開演 入場無料)

会員11団体および青少年文化体験フェスタ参加児童などによる舞台発表

- 大ホール公演 記念式典と創作舞踊劇「雪女幻想」

(23日 13:30開演 有料 全自由席)

- ・祝舞 狂言『三番三(さんばそう)』より「鈴の段」

三番三：大藏教義(能楽師 狂言大藏流)

- ・永年賛助会員への感謝状授与式

- ・創作舞踊劇「雪女幻想」上演

母を亡くした少女「あや」は、ある日雪女に出会う。村人は誰もその話を信じないが和尚は一人「あや」の話を理解し、雪女にまつわる秘話として二つの恋の物語を語る…「安珍・清姫伝説」と「葛の葉伝説」の2つの伝説を題材にとり、恋をして怨念・狂気に至る女の情や、人間を愛した狐の母性愛の姿を、日本舞踊の演目『日高川』『葛の葉』を交えて描きます。男を追う女と男から去る女、対照的な二人の愛が最後には雪女(=浄土の極楽六鳥の化身)によって浄化され、天へと召されていくファンタジー。

チケット料金：一般前売り800円(当日980円)、中学生以下500円(前売り、当日共)

チケットのお求めは：狭山市民会館、K-NETスカイテラス店(狭山市駅西口)、および文団連会員まで



第20回狭山市民芸術祭実行委員会

★小ホール公演来場者(午前中)には抽選で、模擬店で使える金券をプレゼント。